

# CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	マルタカテクノセンター建設工事	階数	地上1F
建設地	京都府木津川市梅美台8丁目1番23	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年2月 予定	評価の実施日	2016年7月12日
敷地面積	50,993 m <sup>2</sup>	作成者	小河建築設計事務所
建築面積	7,291 m <sup>2</sup>	確認日	2016年7月12日
延床面積	7,361 m <sup>2</sup>	確認者	小河建築設計事務所



### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.4 ★★★★★☆☆☆☆☆

S: ★★★★★★ A: ★★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub> (温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	89%
③上記+②以外の	89%
④上記+	89%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安を示したものです。

### 2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 2.8

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR のスコア = 3.7

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.6

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
<b>Q1 室内環境</b> 内装材は全てF☆☆☆☆を使用	<b>Q2 サービス性能</b> 内装仕上材は耐用年数の長いものを使用	<b>Q3 室外環境 (敷地内)</b> 外構緑化指数=29.05%
<b>LR1 エネルギー</b> LED照明設備の設置	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 自動水栓、節水型トイレを使用 躯体と仕上材が容易に分別可能・再利用できるユニット部材を使用	<b>LR3 敷地外環境</b> LCCO <sub>2</sub> 排出率=89%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される